

明けましておめでとうございます、本年もよろしく申し上げます。

(1) 『グローバル・コンパクトの新展開』の出版

刊行予定の本の題名が、背表紙のスペースの関係で『グローバル・コンパクトの新展開』となりました。目下、編集中ですが、各原稿とも力がこもっていて、よい本になると思います。資料編も情報に富んでいて、今後の研究の水準を一変させるだろうと期待されます。

(2) 「GC10」の改訳

かねてご協力いただいていた「GC10」の改訳が一応完成しましたのでお知らせします。ご活用いただければ幸いです。

グローバル・コンパクト10原則

人権

原則1：企業は、国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、

原則2：自らが人権侵害に間接的に加担することのないように確保する。

\*「加担」には、第三者（政府または私人）による人権侵害に関する（1）直接的加担、（2）受益的加担、（3）沈黙の加担がある。

（解説英文 <http://www.unglobalcompact.org/AboutTheGC/TheTenPrinciples/Principle2.html>、  
解説日本文 [http://www.unic.or.jp/globalcomp/glo\\_02\\_2.htm](http://www.unic.or.jp/globalcomp/glo_02_2.htm)）

労働基準

原則3：企業は、組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、

原則4：あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、

原則5：児童労働の実効的な廃止を支持し、

原則6：雇用と職業における差別の撤廃を支持する。

環境

原則7：企業は、環境問題への予防的な取組みを支持し、

原則8：自ら率先してより大きな環境上の責任を引き受け、

原則9：環境に優しい技術の開発と普及を奨励する。

腐敗防止

原則 10：企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組む。

(3) 次回研究会の予定

次回の研究会を、2月28日(木)午後開催いたします。ご予約に入れていただけると幸いです。報告者は目下交渉中ですのでもうしばらくお待ちください。

(4) 川崎市の牧葉子さんからの2件の情報提供です。いずれも有意義な企画と思いますので、よろしくご参加ください。

**ISO/SR 第5回ウィーン総会報告会  
～社会的責任(SR)の国際規格に関する最新情報～**

現在、ISO(国際標準化機構)において、あらゆる組織を対象としたSRの実施ガイドランスであるISO26000を作成中ですが、その第三次作業文書(WD3)を審議するために、2007年11月5日～9日にオーストリア・ウィーンで第5回ISO/SR総会が開催されました。

本報告会では、ISO/SRウィーン総会へ出席し、議論に参加したエキスパートが、規格の枠組み、規格開発に関連する情報などを報告いたしますので、御関心がある方は是非ご参加下さい。

- 日時：東京会場 2008年1月31日(木) 13:30～17:00  
大阪会場 2008年1月25日(金) 13:30～17:00
- 場所：東京会場 全国都市会館2階大ホール  
大阪会場 中之島センタービル29階大会議室
- 主催：財団法人日本規格協会 規格開発部
- 参加費：無料(事前申込み制 定員 東京200名 大阪150名)
- 予定プログラム
  - 13:30 開会挨拶
  - 13:40 第5回ISO/SR総会の全体概要
  - 14:10 SR国際ガイドランス文書ISO26000の論点
  - 14:40 ISO/SRリーダーシップから見たウィーン総会
  - 15:20 各ステークホルダーから見たSR
  - 16:20 質疑応答

**【お申込・お問合せ】**

詳細は、下記ホームページをご覧ください。

[http://www.jsa.or.jp/standard/meeting\\_02.asp?fn=isotmbwgsr5.htm](http://www.jsa.or.jp/standard/meeting_02.asp?fn=isotmbwgsr5.htm)

**ISO/SR (社会的責任) 事例シンポジウム 2008**  
～あらゆる組織が対応する SR の気付きのために～

現在、ISO(国際標準化機構)において、あらゆる組織を対象とした SR の実施ガイダンスを検討中です。当ガイダンスは、組織の持続的発展に寄与する SR の枠組みの構築、実施、維持、改善のための支援となることが期待されています。

そもそも SR とは、自らの事業活動の中で、組織がステークホルダーと連携し、国内・国際課題に自主的・自発的に取り組み、社会的な期待に応えるものですが、既に組織の多くはそれと気付かずに SR を実施している場合があります。本シンポジウムが、その「気付き」の機会になれば幸いと存じます。

従来の CSR 講演会と違うアプローチで、本シンポジウムを進めてまいりますので、御関心がある方は、是非、御参加ください。

- 日時：東京会場 2008年2月8日(金) 13:30～18:00  
名古屋会場 2008年2月4日(月) 13:30～18:00
- 場所：東京会場 全国都市会館2階大ホール  
名古屋会場 栄ガスビル5階ホール
- 主催：財団法人日本規格協会 規格開発部
- 参加費：無料(事前申込み制 定員 東京200名 名古屋150名)
- 予定プログラム
  - 13:30 開会挨拶
  - 13:35 SR とは何か
  - 14:05 SR 取組み事例(1) 中小企業
  - 14:35 SR 取組み事例(2) 自治体
  - 15:15 SR 取組み事例(3) 病院
  - 15:45 SR 取組み事例(4) 大学
  - 16:15 SR 取組み事例(5) 公益法人・NGO/NPO
  - 17:25 質疑応答

**【お申込・お問合せ】**

詳細は、下記ホームページをご覧ください。

[http://www.jisa.or.jp/standard/meeting\\_02.asp?fn=isosr-sympo2008.htm](http://www.jisa.or.jp/standard/meeting_02.asp?fn=isosr-sympo2008.htm)

引き続き、当研究センターニュースをよろしくご指導、ご協力ください。

お問い合わせ先：人権政策研究会事務局 E-Mail [human\\_rights\\_policy@yahoo.co.jp](mailto:human_rights_policy@yahoo.co.jp)